

第46回日本救急医学会総会・学術集会

寄付募集要項

会期：2018年11月19日（月）～21日（水）

会場：パシフィコ横浜

会長：坂本 哲也（帝京大学医学部 救急医学講座 主任教授）

御 挨拶

謹啓 貴社におかれましては益々ご清栄の御事と存じ、お慶びを申し上げます。また、日頃より格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度私どもは、第 46 回日本救急医学会 総会・学術集会をお世話させて頂く事になりました。本学会は国民の保健・医療・福祉に寄与するため、救急医学の進歩発展を図り、救急医療の普及と発展に貢献する事を目的として活動しており、毎年学術集会を開催しております。横浜市にございますパシフィコ横浜を会場として、本年 11 月 19 日（月）～21 日（水）を会期として開催いたします。

1973 年に本学会が組織されてから 40 年以上が経過し、この間に「救急医療」は社会の多様なニーズに応え、市民の皆さんのセーフティネットとしての役割を果たしておりますが、それと両輪のように「救急医学」も数々の進歩を遂げてまいりました。しかし、なお医学（科学）の不確実性は厳然として存在し、未知のことを対象とした研究の歩みこそが医療の可能性を広げることに変わりはなく、本学会が果たすべき役割はますます大きくなっていると考えております。

これをふまえ、今回のテーマは「救急医学 - Science of uncertainty and probability」とさせていただきます。学術集会では海外招請講演、特別講演、教育講演、学会合同セッション、シンポジウム、パネルディスカッション、各種セミナー、専門医共通講習、救急科領域講習、ハンズオン等多数の企画を準備しております。

学術集会の経費は会員の参加登録費等を以てこれをまかなうのが本来のあり方ではありますが、実際にはこれだけでは不十分で、皆様方の御援助に頼らざるを得ないのが実情であります。

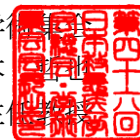
以上の学会開催の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力を賜りますようお願い申し上げます。本来ならば拝眉の上ご依頼申し上げるべきところではございますが、略儀ながら書中をもちましてお願い申し上げます。

謹白

平成 30 年 3 月 吉日

一般社団法人日本救急医学会
代表理事 横田 裕行

第 46 回日本救急医学会総会・学術集会
会長 坂本 隆
帝京大学医学部 救急医学講座 主任 坂本 隆



第46回日本救急医学会総会・学術集会 概要

- 会議名称 : 第46回日本救急医学会総会・学術集会
- 会期 : 2018年(平成30年)11月19日(月)～21日(水)
- 会長 : 坂本 哲也
帝京大学医学部 救急医学講座
- テーマ : 救急医学 - Science of uncertainty and probability
- 会場 : パシフィコ横浜
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1-1
TEL : 045-221-2155
- 参加予定者 : 日本救急医学会会員、救急医学にかかわる医療従事者
医師 : 3,500名 コメディカル : 600名 一般 : 200名
計 4,500名 (招待者含む)
- 学会役員 : 代表理事 横田 裕行
理事 大友 康裕 小倉 真治 丸藤 哲 木村 昭夫
久志本成樹 黒田 泰弘 坂本 哲也 嶋津 岳士
高橋 毅 田中 裕 溝端 康光 山口 芳裕
監事 猪口 貞樹 堤 晴彦
- 学術集會事務局 : 帝京大学医学部救急医学講座 内
事務局長 : 三宅 康史
事務担当 : 片桐・赤荻
〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1
TEL : 03-3964-3023
FAX : 03-5375-0854
- 運営事務局 : 株式会社ドウ・コンベンション 内
担当 : 中村 泰明、樋口 祐子
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセス御茶ノ水ビル 5F
TEL : 03-5289-7717 FAX : 03-5289-8117
E-mail : jaam46-office@umin.ac.jp
学術集會 HP URL : <http://jaam46.umin.ne.jp/>

開催計画の概要 :

日時	午前	午後
11月19日(月)	シンポジウム パネルディスカッション 教育講演 一般演題	ランチョンセミナー シンポジウム パネルディスカッション 教育講演 一般演題 イブニングセミナー
11月20日(火)	モーニングセミナー 特別企画 教育講演 シンポジウム パネルディスカッション 一般演題	ランチョンセミナー 招聘講演 教育講演 一般演題 イブニングセミナー
11月21日(水)	モーニングセミナー ワークショップ 教育講演 シンポジウム 一般演題	ランチョンセミナー 特別企画 教育講演 シンポジウム パネルディスカッション 一般演題

寄附を必要とする理由 :

本学術集会には、約 4,500 名の参加が予想され、学術集会開催の準備・運営に関する経費は総額 183,762,000 円が見込まれています。これら諸経費は、本来は学術集会参加者の参加登録費などの収入でまかなうべきではございますが、参加者が個人で負担できる金額には限りがございます。従いまして、必要経費の相当額は、ご援助に頼らざるを得ないのが実情でございます。

総額 183,762,000 円のうち、学会参加費収入、学会補助金、商業展示収入、補助金など自己負担 173,262,000 円を除く 10,500,000 円を寄附金により充当したいと考えております。

諸経費ご多端の折、誠に恐縮に存じますが、本学術集会が多大な成果を上げるため、是非ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

第46回日本救急医学会総会・学術集会の人員構成

会 長 坂本 哲也

事務局長 三宅 康史

準備委員 横山 正巳、小菅 宇之、池田 弘人、安心院康彦、藤田 尚、金子 一郎、中原 慎二、
石川 秀樹、伊藤 香、高橋 宏樹、佐々木勝教、大貫 隆広、中澤佳穂子、小山 知秀、
神田 潤、西 竜一、長尾 剛至、吉田 昌文、千葉 裕仁、武藤 昌伸、内田 靖之、
河野 通貴、角山泰一朗、北村 真樹、汐月 信仁、山本 敬洋、佐川 俊世、寺倉 守之、
立澤 直子、藤崎 竜一、廣田 大輔、竹中 英樹、菅原 利昌、後藤 法広、松村 謙一、
新藤 正輝、黒住 健人、鈴木 卓、竹内 保男

一般社団法人日本救急医学会役員

代表理事 横田 裕行

理 事 大友 康裕、小倉 真治、丸藤 哲、木村 昭夫、久志本成樹、黒田 泰弘、坂本 哲也、
嶋津 岳士、高橋 毅、田中 裕、溝端 康光、山口 芳裕

監 事 猪口 貞樹、堤 晴彦

評議員

相引 眞幸、秋元 寛、浅利 靖、渥美 生弘、阿南 英明、鮎川 勝彦、新井 隆男、
有嶋 拓郎、有吉 孝一、飯塚 亮二、池内 尚司、池上 敬一、池田 栄人、池田 寿昭、
池田 弘人、石井 圭亮、石川 和男、石倉 宏恭、石松 伸一、伊関 憲、伊藤 敏孝、
稲垣 伸洋、稲川 博司、稲田 眞治、稲葉 英夫、井上 卓也、井上 貴昭、井上 義博、
猪口 貞樹、射場 敏明、今井 寛、今泉 均、今村 浩、岩井 敦志、岩下 具美、
岩瀬 史明、岩瀬 正頭、上村 修二、上山 昌史、上山 裕二、卯津羅雅彦、畝本 恭子、
梅村 武寛、江口 豊、遠藤 智之、遠藤 裕、大嶋 清宏、太田 祥一、大谷 典生、
大槻 穰治、大友 康裕、岡田 保誠、小川 理郎、小川 太志、荻野 隆光、奥地 一夫、
奥寺 敬、小倉 眞治、小倉 裕司、織田 成人、織田 順、落合 秀信、小野 一之、
小野 元、垣花 泰之、笠岡 俊志、鍛冶 有登、加地 正人、加藤 正哉、加藤 昇、
加藤 宏、金井 尚之、金子 直之、鹿野 恒、蕪木 友則、上條 吉人、亀田 徹、
川上 正人、川嶋 隆久、丸藤 哲、菊野 隆明、岸 正司、木田 真紀、北川 喜己、
北澤 康秀、北野 光秀、喜多村泰輔、北村 伸哉、木下 浩作、木下 順弘、木村 昭夫、
清田 和也、切田 学、久木田一朗、久志本成樹、黒田 泰弘、鎌方 安行、小池 薫、
小井土雄一、鴻野 公伸、河野 元嗣、後藤 英昭、小延 俊文、小畑 仁司、小林 辰輔、
小林 誠人、小山 徹、今 明秀、齋藤 大蔵、坂本 哲也、阪本雄一郎、櫻井 淳、
佐々木 純、佐々木淳一、佐々木 勝、貞広 智仁、定光 大海、佐藤 格夫、佐藤 秀貴、
澤野 宏隆、澤野 誠、澤村 淳、塩野 茂、塩見 直人、志賀 英敏、重光 修、
七戸 康夫、嶋津 岳士、清水 敬樹、庄古 知久、白井 邦博、白子 隆志、須賀 弘泰、
杉田 学、杉野 達也、須崎紳一郎、鈴木 淳一、角 由佳、関 啓輔、関根 和彦、
其田 一、平 泰彦、高須 朗、高須 修、高橋 功、高橋 毅、田熊 清継、
武居 哲洋、武田 宗和、竹本 正明、武山 直志、武山 佳洋、田崎 修、田中 敏春、
田中 秀治、田中 裕、谷口 巧、爲廣 一仁、樽井 武彦、堤 晴彦、鶴田 良介、
当麻 美樹、登坂 直規、土肥 謙二、富岡 譲二、豊田 泉、豊田 洋、直江 康孝、
中永土師明、中尾 博之、中川 隆、中川 儀英、中田 康城、長谷 敦子、中野 実、
中村 俊介、並木 淳、奈良 理、成松 英智、仁科 雅良、西村 匡司、西山 謹吾、
西山 隆、根本 学、野村 智久、則尾 弘文、芳賀 佳之、萩原 章嘉、橋口 尚幸、
長谷川有史、濱邊 祐一、早川 達也、林 寛之、林 宗貴、林 宗博、林 靖之、
原 義明、原田 俊一、原田 知幸、原田 正公、春成 伸之、東 孝次、一二三 亨、
廣瀬 保夫、廣橋 伸之、福岡 敏雄、福島 英賢、藤田 智、藤見 聡、藤芳 直彦、
布施 明、古谷 良輔、本多 忠幸、本多 英喜、本多 満、本間 正人、牧瀬 博、
松岡 哲也、松嶋 麻子、松島 久雄、松園 幸雅、松田 潔、松田 兼一、松田 直之、
松原 峰生、松本 尚、松山 重成、真弓 俊彦、丸山 一男、水島 靖明、溝端 康光、
箕輪 良行、三宅 康史、宮庄 浩司、村尾 佳則、望月 徹、森野 一真、森村 尚登、

森本 直樹、森本 文雄、守谷 俊、森脇 義弘、森脇龍太郎、諸江 雄太、八木 啓一、
八木 正晴、矢口 有乃、柳川 洋一、矢野 隆郎、山口 芳裕、山崎 元靖、山下 進、
山下 典雄、山下 寿、山下 雅知、山田浩二郎、山田 裕彦、山野上敬夫、山内 聡、
山村 仁、山本 啓雅、横田 裕行、吉田 雄樹、吉野 篤人、吉原 秀明、龍神 秀穂、
林下 浩士、渡邊 栄三、渡部 広明

(順不同、敬称略)

一般社団法人 日本救急医学会 定款

一般社団法人 日本救急医学会ホームページの学会について：

定款 (<http://www.jaam.jp/html/teikan/teikan.htm>) よりダウンロードして下さい。

収支概算

※消費税8%にて計上しております。

■収入の部 (単位:円)

項目		単価	数量	単位	金額 (円)
I	参加費収入				¥68,600,000
	1 学会参加費 (医師)	18,000	3,500	名	63,000,000
	2 学会参加費 (研修医・看護師・コメディカル)	5,000	600	名	3,000,000
	3 学会参加費 (一般)	10,000	200	名	2,000,000
	4 会員意見交換会	2,000	300	名	600,000
II	共催セミナー				¥48,816,000
	1 ランチョンセミナーA	2,160,000	1	社	2,160,000
	2 ランチョンセミナーB	1,944,000	2	社	3,888,000
	3 ランチョンセミナーC	1,620,000	12	社	19,440,000
	4 ランチョンセミナーD	1,080,000	12	社	12,960,000
	5 モーニングセミナーA	1,296,000	2	社	2,592,000
	6 モーニングセミナーB	1,080,000	2	社	2,160,000
	7 イブニングセミナーA	1,512,000	2	社	3,024,000
	8 イブニングセミナーB	1,296,000	2	社	2,592,000
III	商業展示出展料				¥38,988,000
	1 基礎・スペース小間出展料	324,000	120	小間	38,880,000
	2 書籍展示		5	%	108,000
IV	ポケットプログラム広告				¥594,000
	1 表4	108,000	1	社	108,000
	2 表2	97,200	1	社	97,200
	3 表3	86,400	1	社	86,400
	4 表3 対向	64,800	1	社	64,800
	5 後付1頁	43,200	3	社	129,600
	6 後付1/2ページ	21,600	5	社	108,000
V	その他広告				¥6,264,000
	1 学会アプリバナー	540,000	2	社	1,080,000
	2 コングレスバッグ	1,080,000	2	社	2,160,000
	3 ネームケース・ストラップ	1,080,000	2	社	2,160,000
	4 PCセンタースクリーンセーバー	864,000	1	社	864,000
VI	寄付金・助成金				¥10,500,000
	1 日薬連	8,500,000	1	式	8,500,000
	2 その他企業、同門会など	2,000,000	1	式	2,000,000
VII	その他				¥10,000,000
	1 学会本体拠出金	10,000,000	1	式	10,000,000
合計					¥183,762,000

■支出の部

項目		単価	数量	単位	金額 (円)
I	事前準備関係費				¥41,920,000
	1 一般準備経費				14,480,000
	2 招待者関係費				9,890,000
	3 プログラム編成業務費				4,900,000
	4 制作関係費				12,650,000
II	当日運営関係費				¥128,862,000
	1 会場関係費				55,000,000
	2 映像機材等関係費				37,000,000
	3 看板・ポスターパネル関係費				6,500,000
	4 運営要員関係費				9,700,000
	5 展示会場関係費				6,800,000
	6 飲食・会合・行催事関係費				9,980,000
	7 諸雑費				3,882,000
III	事後処理費				¥2,980,000
IV	予備費 (納税準備金含む)				¥10,000,000
合計					¥183,762,000

寄附金募集要項

趣旨にご賛同くださり、協力いただけます場合は以下の方法でお願い申し上げます。

1) 募金の名称

第46回日本救急医学会総会・学術集会

2) 募金目標額

10,500,000円（経費総額183,762,000円）

3) 募金の期間

2018年3月～2018年11月30日

4) 寄付金の用途

第46回日本救急医学会総会・学術集会 運営のため

5) 主催団体および代表者

第46回日本救急医学会総会・学術集会

会長 坂本 哲也

帝京大学医学部 救急医学講座

6) 寄付申込方法

巻末の寄付申込書に必要事項をご記入の上、下記送付先までご郵送またはFAXでお送りください。送付先は以下の通りです。

*入金確認を致しますので、必ずご郵送またはFAXくださいますようお願い申し上げます。

7) 寄付金振込先

銀行名：三菱UFJ銀行 帝京大病院出張所（支店番号：183）

口座番号：普通 0207196

口座名義：第46回日本救急医学会総会・学術集会 会長 坂本 哲也

《送付先・お問い合わせ》

第46回日本救急医学会総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション内 担当：中村 泰明

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセス御茶ノ水ビル 5F

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jaam46-office@umin.ac.jp

8) 税法上の扱い

免税措置は、特にございません。

9) 日本製薬工業協会の透明性ガイドラインについて

本学会は、日本製薬工業協会が示す「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透指性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

第46回 日本救急医学会総会・学術集会 寄付申込書

申込日：平成 年 月 日

ご芳名または法人名	
ご担当者名（法人の場合）	
ご住所	〒 _____ - _____
TEL	
FAX	
E-mail	
振込予定日	平成 年 月 日

学会開催の趣旨に賛同し、第46回 日本救急医学会総会・学術集会開催推進の為下記金額の寄付を申込みます。

金 _____ 円也

備考欄：

第46回 日本救急医学会総会・学術集会 運営事務局 行き 担当：中村・樋口・栗生・古井 【FAX：03-5289-8117】【E-mail: jaam46-office@umin.ac.jp】	事務局使用欄 受付日： 受付番号：
--	-------------------------